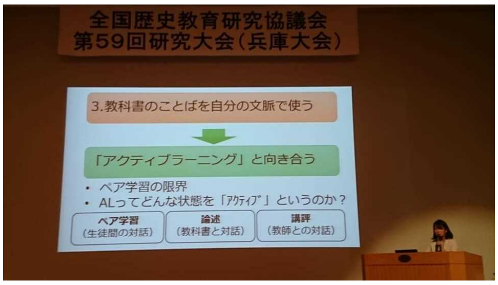
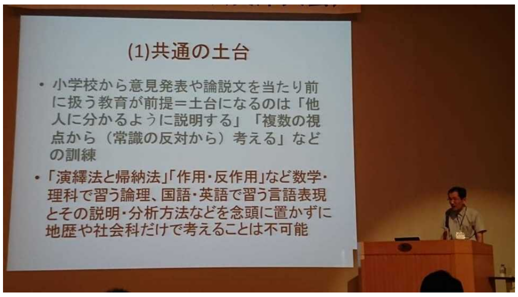
並木ドリーム　第368号　2018. 7. 27

茨城県立並木中等教育学校　校長通信

全国歴史教育研究協議会に参加しました。

７月25日（水）～７月26日（木），全国歴史教育研究協議会（全歴研）兵庫大会に参加しました。会場は，神戸市中央区のラッセホールでした。私は，この会の常任理事になっています。総会では，文部科学省初等中等教育局教育課程課の教科調査官の挨拶がありました。午後の分科会は「歴史総合に向けた実践」に参加しました。参加者は，兵庫県の高校の先生を中心に279名。茨城県からの参加は私一人でした。

２日目のシンポジウムは，４年後の2022年に高校で始まる新必履修科目「歴史総合」がテーマでした。午後の講演会は，奈良大学の千田嘉博教授による「兵庫の城から見る歴史」でした。近年は，教育改革関係や，ＡＩ・未来に関するセミナーに参加することが多いのですが，こうして専門の「歴史」の中に身を置くことは，とても心地よかったです。2日間の発表を聴いていて，歴史教育でも，アクティブ・ラーニングの導入が進んでいることを感じました。一方で，知識や教養の大切さも強調されていました。

4年後の2022年夏には，茨城県で全歴研を開催します。今回は，茨城県高校教育研究会歴史部長として下見を兼ねて参加しました。とても有意義な時間でした。